

① 研究課題名：

妊娠中の腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術についての有効性及び安全性に係る実態調査

② 研究の目的：

名古屋市立東部医療センター（以下「当院」）産婦人科は、下記の臨床研究を実施しています。本研究は、妊娠中に卵巣腫瘍摘出術を行われた方の診療情報を調査し、腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術の有効性及び安全性を調査することを目的としています。

③ 研究期間：西暦 2018年 8月 ～ 2018年 10月 31日

④ 研究責任者及び研究実施施設

研究責任者：名古屋市立東部医療センター 産婦人科 関 宏一郎

研究実施施設：名古屋市立東部医療センター 産婦人科

⑤ 研究の対象：

当院産婦人科において、2012年1月1日から2017年12月31日までに妊娠中に卵巣腫瘍摘出術を行われた方

⑥ 調査項目：

- 1) 基本情報：卵巣腫瘍摘出術を行った時点の患者年齢、妊娠歴、妊娠週数、卵巣腫瘍径
- 2) 手術の情報：手術年、手術術式（腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術・開腹手術）、緊急手術・予定手術の別、腹腔鏡下実施後の開腹手術の有無（腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術を行った方のみ）、麻酔方法、手術時間、輸血の有無、手術合併症、卵巣腫瘍の病理検査結果
- 3) 治療経過：術後1ヵ月後の妊娠状況（正常分娩・妊娠継続・早産・流産・切迫流早産）

⑦ 研究の方法：

担当医師が、あなたの上記⑥の情報を診療録から調査票に収集し、集計・調査されます。

⑧ 研究成果の公開

研究結果は、学会にて公表される予定です。

⑨ 個人情報の保護

あなたの情報が提供される際、個人を特定する情報（お名前、ID等）は削除して匿名化されますので、あなたの個人情報が外部に漏れる事はありません。また、研究結果が公表される際も、個人を特定できる情報は一切含まれません。この研究に参加されたくない（あなたのデータを使ってほしくない）場合は、医療者にその旨をお伝えください。

⑩ 利益相反

本研究に係る利益相反はありません。

⑪ 問い合わせ先

研究事務局	診療科	研究責任者
名古屋市立東部医療センター 住所：〒464-8547 愛知県名古屋市千種区若水1-2-23	産婦人科	関 宏一郎 TEL：052-721-7171（代表）